

【福井県民生協ソーシャルメディアポリシー】

福井県民生活協同組合(福井県民生協)とそのグループ会社は、ソーシャルメディア公式アカウントの運営、及びグループ会社を含む職員のソーシャルメディア参加に関して、「福井県民生協ソーシャルメディアポリシー」を定め、遵守します。ソーシャルメディアを通じて、職員と組合員が支えあい、ソーシャルコミュニケーションの充実をはかっていくために、「ソーシャルメディアポリシー」、「ソーシャルメディア利用規約」、「ソーシャルメディアガイドライン」を定めていきます。「ソーシャルメディアポリシー」「ソーシャルメディア利用規約」を公開することで、周知徹底を図っていきます。

1. ソーシャルメディア参加の目的

福井県民生協は、「組合員の幸せと地域社会のために」を理念に、様々な事業や活動を行い、組合員(福祉事業の利用者を含む)の暮らしへのお役立ちを果たしていきます。ソーシャルメディアを通じて、福井県民生協(グループ会社含む)の情報を発信し、組合員とのコミュニケーションを充実させることで、生涯に渡って組合員や利用者により頼りにされる存在になることを目指していきます。

具体的には、4つの目的で、ソーシャルメディアの活動に参加します。

- 1) 福井県民生協の事業や活動、また取り扱う商品を、より多くの方々に知っていただくこと。
- 2) 組合員とのコミュニケーションを通じて、福井県民生協への信頼とブランド価値を高めること。
- 3) 福井県民生協が行う事業・活動に関わる職員や組合員の想いを知っていただくこと。
- 4) 福井県民生協に求められる組合員のご意見や要望を伺い、組合員が望む商品やサービスを深く理解すること。

2. ソーシャルメディア参加の心構え

福井県民生協は、ソーシャルメディアが、個人のつながりをもとにしたコミュニケーションツールであること、広く一般に世界に向けて公開されており、一度発信した情報は完全に取り消せないことを理解し、福井県民生協の顔として発信していることを常に意識して、良識と節度ある態度で対話に参加します。

- 1) 福井県民生協に関する全ての法令を遵守します。また、福井県民生協が定める「行動規範・指針(せいきょうウエイ)」、「就業規則」、その他福井県民生協が定めるルールや約束事を守ります。
- 2) ソーシャルメディアに参加している組合員に少しでも有益な体験をしていただけるように、組合員の声に耳を傾け、積極的な情報提供を行います。
- 3) 発信する情報の内容や発信の仕方に注意し、誤った情報を流したり、組合員に誤解を与えたりしないように心がけます。
- 4) 誤った情報を発信したり、誤解を与える表現を行ったりした場合は、速やかにお詫びと訂正をします。
- 5) 身分を偽ることなく、良識ある者として情報発信と対話を行います。
- 6) 福井県民生協以外が運営する各ソーシャルメディアの規定を守り、ソーシャルメディアの文化、マナーを尊重します。
- 7) 第三者の著作権や知的財産権、個人情報、プライバシー権などの権利を尊重し、名誉を棄損しないようにします。
- 8) 福井県民生協の組織外秘情報や、組合員や取引先の非公開情報の公開を禁止します。

福井県民生協では、以上の行動原則に基づき、ソーシャルメディア参加者に対して「ソーシャルメディア利用規約」を定め、参加されるみなさんに安心して楽しんでもらえるような場の提供を行っていきます。また、全職員に対しても、ソーシャルメディアへの参加全般に関わる心構えを示した「ソーシャルメディアガイドライン」を定め、福井県民生協の公式アカウントの運営担当者や各事業所等のアカウント担当者のみならず、ソーシャルメディアに参加する全職員がガイドラインを理解し、節度ある態度でソーシャルメディア上の対話に臨んでいきます。

制定日 2021年5月21日